



広島交響楽団 第24回島根定期演奏会

2017.3.5 (日) 14:00 開演 (13:30 開場)

松江市総合文化センター
プラバホール

ラフマニノフ
ピアノ協奏曲第2番ハ短調 Op.18
Rachmaninov: Piano Concerto No.2 in C minor Op.18

チャイコフスキー
交響曲第4番へ短調 Op.36
Tchaikovsky: Symphony No.4 in F minor Op.36

ピアノ:反田 恭平



指揮:高関 健

© Masahide Sato

入場料〈全席自由・税込〉

一般／前売 3,200円(当日3,700円)

学生(小学生以上高校生以下)／前売 1,500円(当日1,800円)

12月11日(日)午前10時より下記プレイガイド
及びWEBで発売開始!

プラバチケット 検索



松江橋北	島根県民会館チケットコーナー (0852) 22-5556 井上楽器店 (0852) 21-2918
松江橋南	プラバチケットコーナー (0852) 27-6400 タカキ楽器店 (0852) 21-4509 今井書店 グループセンター店 STUDIO WONDER (0852) 20-8686
出雲	大島屋楽器店 (0853) 63-3016 今井書店 出雲店 (0853) 22-8181
米子	アルテプラザ (0859) -38-5127 らばん (0859) 34-5767
広島	広響事務局 (082) 532-3080[受付/平日9:00~17:20]

チケットぴあ/Pコード:314-377 ローソンチケット/Lコード:62888

主催/広島交響楽団松江公演開催実行委員会(松江市、松江商工会議所、公益財団法人しまね文化振興財団(島根県民会館)、株式会社山陰中央新報社、山陰中央テレビジョン放送株式会社、株式会社エフエム山陰、株式会社電力サポート中国、カナツ技建工業株式会社、株式会社佐藤組、中国電力株式会社、株式会社中電工 島根統括支社、中電プラント株式会社、松江土建株式会社、まるなか建設株式会社)、公益財団法人広島交響楽協会

共催/NPO法人松江音楽協会

助成/文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)、公益財団法人ごうぎん島根文化振興財団

特別協賛/中国電力株式会社

協賛/カナツ技建工業株式会社、株式会社佐藤組、株式会社中電工 島根統括支社、中電プラント株式会社、松江土建株式会社、まるなか建設株式会社、島根電工株式会社

後援/島根県、島根県教育委員会、松江市教育委員会、松江市文化協会

※都合により出演者・プログラムなど内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。
※未就学児のご入場はご連慮ください。

お問い合わせ

プラバチケットコーナー (0852) 27-6400
広響事務局 (082) 532-3080

情熱と冷静の先に

圧倒的なテクニックで話題の反田は、人気の高いラフマニノフのコンチェルトで広響初共演。
緻密な音楽解釈で定評があり広響第三代音楽監督も務めた高関は、
チャイコフスキーの「人生」交響曲をドラマティックに描きます。



© 堀田力丸

〈指揮〉高関 健

Conductor: Ken Takaseki

京都市交響楽団常任首席客演指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団常任指揮者。桐朋学園在学中にカラヤン指揮者コンクールジャパンで優勝。ベルリンに留学しカラヤン氏のアシスタントを務めた。タンゲルウッド音楽祭でバーンスタイン氏、小澤征爾氏らに指導を受け、1981年にベルゲン交響楽団を指揮してヨーロッパに、1985年日本フィル定期演奏会で日本にデビュー。以降国内オーケストラはもとより、ウィーン交響楽団、オスロ・フィル、ベルリン・ドイツ交響楽団、クラゲフォーラム・ウィーン、ケルン放送交響楽団などに客演。2013年2月のサンクトペテルブルグ・フィル定期演奏会では、ロシアの名門オーケストラから豊富な響きを引き出して聴衆や楽員から大絶賛を受け、2017年4月の定期演奏会で再び共演が予定されている。広島交響楽団音楽監督・常任指揮者、新日本フィル正指揮者、大阪センチュリー交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督、札幌交響楽団正指揮者等を歴任。オペラでは新国立劇場公演「夕鶴」、大阪カレッジオペラ「ピーター・グライムズ」などで好評を博し、ブルーレース京都賞受賞記念ワークショップではブルーレース氏から、シCHEDリン作品日本初演でアルゲリッチ氏・マイスキー氏からその演奏を絶賛されるなど、ソリストからも絶大な信頼を得ている。第4回渡邊暁雄音楽基金音楽賞(1996年)、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞(2011年)を受賞。東京芸術大学音楽学部指揮科教授。

1994年生まれ。2012年高校在学中に、第81回日本音楽コンクール第1位入賞、併せて聴衆賞を受賞。2014年チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院に首席で入学。2015年5月「チッタ・ディ・カントウ国際ピアノ協奏曲コンクール」古典派部門で優勝。同年7月、デビューアルバム「リスト」を日本コロムビアより発売。9月には、東京フィルハーモニー交響楽団定期への異例の大抜擢を受け、満員の会場で大きな反響を呼んだ。12月には「ロシア国際音楽祭」にてマリンスキー劇場管デビューを果たす。2016年1月のデビュー・リサイタルは、サントリーホール2000席が完売し、圧倒的な演奏で観客を惹きつけた。7月にはトリノで、Aバティスト二指揮RAI国立交響楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲第2番のセッション録音を行い、11月23日に発売の予定。8月には3夜連続コンサートをすべて違うプログラムで行った。このチケットは一般発売当日に完売し、さらに3日間の追加公演を行うなど、もっとも勢いのあるピアニストとして注目されている。現在、M.ヴォスクレセンスキー、S.クドリュコフ、A.ガマレイ各氏に師事し、ロシアを拠点にし、国内外にて演奏活動を意欲的に行っている。



© Andrea Monachello

〈ピアノ〉反田 恭平

Piano: Kyohei Sorita



広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra

国際平和文化都市「広島」を本拠地とし、中・四国を代表するプロオーケストラ広響は、1998年に日本を代表する指揮者である秋山和慶が首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任し、2004年から音楽監督・常任指揮者を務めている。現在は年10回の定期演奏会、呉・福山・廿日市・島根での地域定期やディスカバリー・シリーズをはじめ、依頼公演や学校コンサート、巡回コンサートなど年間約140回を超える演奏活動を行っている。2015年8月、被爆70年として広島とサントリーホール(広響初)で行われた「平和の夕べ」コンサートでマルタ・アルゲリッチと協演し、大成功をおさめた。これまでに「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞(文部大臣表彰)」「第54回中国文化賞」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞(2013年度)」を受賞。

公式ホームページ<http://hirokyo.or.jp/>

Energia



地域の元気が、 エネルギー。

スポーツ、音楽、伝統文化、そして子どもたちのために・・・
地域を元気にする活動を、私たち中国電力も応援しています。電気のある暮らしを守るだけでなく、健康や心の豊かさも大切にしたい。そんな気持ちで地域と一緒に歩き続けていきます。

中国電力株式会社